

日根小だより

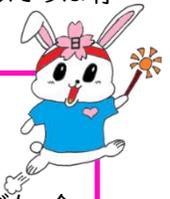


令和5年11月20日(月)

文責：校長 飯田 恵子

向寒の候、保護者の皆様や校区の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、2学期もたくさんの学校行事がありました。運動会・修学旅行・遠足・PTA主催「遊ぼう会」・観劇会・人権参観など。これらの行事を通して、集団行動のルールや仲間を大切にすることを学びました。また、学年行事も多く、むかしあそびや芋掘り体験、米づくり体験などを行うことができました。今後、花いっぱいプロジェクトや国際交流、障がい理解の学習、アイススケート体験なども予定しています。福祉委員会や長生会、地域の皆様のご協力をいただくことで、子どもたちは有意義な時間を過ごすことができます。これからもよろしく願いいたします。



お願い ～交通安全のためのルールやマナーについて～

2学期に入り、登下校時に地域の方に注意していただくことが増えています。

学校では、安全な登下校についてのマナーや交通ルールを教えています。ご家庭でも、今一度、広がって歩かないこと、グリーンベルトを通ること、急に飛び出さないことなど、自分の命を守るために、安全に気をつけて通学路を歩くようにご指導ください。

【11月後半の主な行事予定】

- 20日(月) アイスアリーナ(4年)
つながりタイム(全学年)
- 21日(火) 国際交流(1年)
- 22日(水) アイスアリーナ(4年)
国際交流(1年)
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 花いっぱいプロジェクト(3年)
- 25日(土) 土曜授業
- 30日(木) 非行防止教室(5年)
～12月7日(木)
学校教育自己診断(保護者アンケート)

【12月の主な行事予定】

- 1日(金) 研究授業(1年)
1年以外13時下校
- 2日(土) 人権のつどい
- 4日(月) 児童朝礼
- 5日(火) スマイルお誕生日会
- 7日(木) つながりタイム(全学年)
- 13日(水)～15日(金)
スマイル交流会(朝の会にて)
- 18日(月) ルピナスお話し会(2年)
人権教室(3年)
- 19日(火)～20日(水)
個人懇談会
短縮授業 13時下校
学年委員・役員くじびき
- 22日(金) 2学期終業式 11時下校
泉佐野市教育フォーラム

毎月20日は
はよねるデー🍷
ZZZ...



【研究コーナー】 《 ICTの活用 》

クロムブックを用いた1人1台端末による授業が導入されて、子どもたちは調べ学習や練習問題などに積極的に活用できるようになってきました。1年生は、外務省のページなどを活用し、国際理解を深めました。2年生は、カメラを使って図工の見本を見やすくしたり、算数で九九の定着のための反復練習をする手段としてクロムブックを用いました。3年生は、学習している単元にあった学習サイトを活用し、授業内容の理解を深めました。4



年生は、国語での話し合いを動画にとって振り返るために活用したり、図工作品を撮影し共有したりしました。5年生は、国語の話し合い活動の題材を決めるためにクロムブックを用いてアンケートを作成しました。6年生は、社会での調べ学習や平和学習のための情報を得る手段としてクロムブックを活用しました。

子どもたちが自分の習熟に応じて教材のレベルを選択し、自主的に学びを深める姿を見ることができま。また、教職員は子どもたちが理解しやすい授業展開を研究することを意識しています。子どもたちも教職員も学び続けています。

【生徒指導コーナー】 《 いじめに関する授業 》

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。（「いじめ防止対策推進法」より）

コンメンタ	お題	いかりのレベル
	2人くっついてひそひそ話ばかり	モヤモヤ ¹⁰ イライラ ⁹ バクハツ ¹⁰
	グループ活動に関係ない話題で大さわぎ	モヤモヤ ¹⁰ イライラ ⁹ バクハツ ¹⁰
	ほかの人の意見は無視する	モヤモヤ ¹¹ イライラ ¹⁰ バクハツ ¹¹
	2人が同じ仕事でないとやろうとしない	モヤモヤ ⁹ イライラ ¹⁰ バクハツ ¹¹
	ほかの人が話かけてきても返事しない	モヤモヤ ¹² イライラ ⁹ バクハツ ¹¹
	人によって話し方を変える(話し方が乱暴)	モヤモヤ ⁸ イライラ ⁹ バクハツ ¹⁰
	仲良しの人にばかりいい役をやらせようとする	モヤモヤ ⁸ イライラ ¹¹ バクハツ ¹⁴
	みんなからはなれたところにおいて、遊ばない	モヤモヤ ¹¹ イライラ ⁹ バクハツ ¹¹
	仲良くない人には話しかけない	モヤモヤ ⁹ イライラ ¹⁰ バクハツ ¹⁰
	集合時間にも関わらず2人で遅刻する	モヤモヤ ¹¹ イライラ ⁹ バクハツ ¹¹

本校では、毎学期、いじめに関する授業を行い、いじめの未然防止に努めています。

☆2学期の授業内容 ※実施予定のものもあります。

- 【1年】 セカンドステップ 『いまは・・・でも、あとでなら』
- 【2年】 セカンドステップ 『おなじきもち・ちがうきもち』
- 【3年】 セカンドステップ 『きもちはかわる』
- 【4年】 特活 『親しくない人とでも区別しないで班活動をする』
- 【5年】 特活 『おたがいにスッキリする解決方法を考えよう』
- 【6年】 特活 『自分だけ意見が違ってても自分の意見を言う』



【人権コーナー】 《 ちいちゃんのかげおくり 》

3年生は「ちいちゃんのかげおくり」を学習しました。平和学習で学んだことや考えたことを思い出しながら、変わっていく町の様子やちいちゃん的心情を読み取りました。「かげおくりをした広く楽しい空」「戦争に行ってしまったお父さん」「逃げているうちにはぐれたお母さんとお兄ちゃん」「焼けてなくなったおうち」など、場面ごとに失われていったものを読みとる中で、子どもたちは戦争の怖さを再確認していました。

第1場面の「家族みんなでするかげおくり」と、第4場面の「ちいちゃんが一人でするかげおくり」を比べて共通点や相違点について考える学習では、ちいちゃんやちいちゃんの周りの状況を読みとり、考えることができていました。最後のちいちゃんがお空の上で家族に会えてきらきらと笑い出す場面では、「笑っているけど、実際には亡くなっている」と子どもたちは読みとり、授業のふりかえりでは、「ハッピーエンドではないです。戦争がなかったら生きて笑えていたのに。」と書いている子どももいました。そこからは、何があっても決して戦争を許さない気持ちが伝わってきました。



夏の平和学習に引き続き、国語の学習でも平和の尊さや戦争の恐ろしさ、悲惨さを感じて、今ある幸せや周りの人たちを大切にするなど、今の自分にできることは何かと考えて行動してほしいと思います。

< 4年 図工 「きょうりゅうの化石！」 >

何億年も前に生きていた恐竜は、今でも新たに土の中から発掘されています。図工では、そんな恐竜が発掘されている様子を表現しました。

恐竜の全身骨格をクロムブックでよく観察してから、発泡スチロールの板で骨を作り、画用紙に張り付けていきます。まずは頭蓋骨。目のところは大きめに、細かい牙もつけました。背骨や肋骨は様々な形を組み合わせました。手足の爪も工夫していました。

骨格ができたら、土の中に埋めます。ティッシュペーパーをかぶせて、上から茶色や黄土色の絵の具をしみこませると、発泡スチロールの骨がティッシュペーパーの土に覆われました。絵の具が乾いたら、いよいよ「化石の発掘」です。ローラーで白の版画インクをつけると、埋まっていた化石が発掘され、歓声が上がりました。「化石が本物みたい!」「その土の色、いいやん。」「ティッシュのはり方、めっちゃ上手!」恐竜が生きていた時代に思いをはせながら、みんなで助け合って「恐竜の化石発掘現場作り」を楽しみました。



< 6年 「グループで楽しく協力した修学旅行！」 >



10月13日(金)、14日(土)の2日間、伊勢方面に修学旅行に行きました。1日目は伊勢神宮、志摩スペイン村に、2日目は鳥羽水族館に行きました。志摩スペイン村や鳥羽水族館では、グループに分かれて、事前に立てていた計画をもとに、自由行動をしました。普段の学校生活ではなかなか経験できない長い時間、知らない場所で協力し合いながら楽しむことを経験できました。修学旅行

に行く前は、あまり話したことのない友だちと仲良く過ごせるか不安に感じていた子どもも多かったようですが、友だちの知らない面を知ることができたようです。自由と責任の大切さを体感できた非常に実り多き2日間でした。

修学旅行での貴重な経験を日々の成長につなげられるように、残り4ヶ月を切った卒業に向けて、一歩ずつ歩んでいきたいと思います。



< 2年 「地域とのつながり！」 >



生活科の「秋をみつけよう」の学習で、地域の方のご厚意で子どもたちのために準備して下さった畑へいもほりに行きました。

いもほりを体験する中で「なかなかおいもが出てこない!」「つるがどこまでつながっているのだろう?」といもほりの難しさを感じる姿や、「もっとほってみたい!」という声や友だちに「あともう少し!」「手伝うわ。」など声を掛け合いながら協力する姿も

見られました。また、自分たちが掘り出したさつまいもをみて、「さつまいもごはんにしたい!」「やきいもにしようかな?」とさつまいもを使ったメニューを考えてワクワクしている様子でした。

いもほりをさせていただく中で、地域の方々に感謝し、自分たちの暮らす地域に興味をもち、そこで暮らす人たちにも意識を向けていてもらいたいと考えています。

11月末には土丸へ町たんけんに行く予定です。子どもたちが、自分たちの住む町には色々な場所や職業の人がいること、みんながそれぞれの役割を果たしながら、繋がり合って生活していること、お互いの感謝の気持ちがあることなどを感じ取ってもらえるような学習にしていきたいと思っています。

